



市は、市民の皆さんの意見を市政へ反映するため広聴事業を実施しています。広聴事業は、庄原いちばん談義のほか、「市政懇談会」「出前トーク」「パブリックコメント」「まちづくりプランナー・モニター事業」を実施しており、個人からのご意見も電話・メール・ファックスなどで受け付けています。



〓木山市長と懇談してみませんか？〓

庄原いちばん談義

情報政策課広報広聴係
☎ 0824-73-1159

市は、市長と市民の皆さんが直接対話する機会を増やすため、新たな広聴事業として市長懇談会「庄原いちばん談義」を開催します。

本年度の「庄原いちばん談義」は、第2期庄原いちばん基本計画（平成27～28年度）へ掲載する事業について提言をいただき、計画づくりの参考とさせていただきます。

●実施期間

9月上旬～10月上旬（原則、平日の19時から2時間程度）

●対象

市民（市内に通勤・通学する方を含む）で構成する構成員がおおむね10人以上の団体で、第2期庄原いちばん基本計画（平成27～28年度）への掲載事業に関する提言をするために市長と懇談を希望する団体。
※懇談会の参加人数は、おおむね10～30人程度とします。
※自治振興区は別に市政懇談会を実施するため対象としません。

【申し込み期限】

8月12日（火）17時必着

●実施決定

おおむね5団体と懇談会を実施します。提言の内容に応じ、市長が実施団体を決定し通知します。
※詳しくは市のホームページ（<http://www.city.shobara.hiroshima.jp>）をご覧ください。

お問い合わせ先
情報政策課へお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ・個人の方からの提言の受け付け

〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号

情報政策課広報広聴係

☎ 0824-73-1159

FAX 0824-72-3322

メール koho@city.shobara.hiroshima.jp

申込書を作成のうえ、情報政策課広報広聴係へ申し込んでください。
※各支所総務室でも受け付けます。

※個人の方からの提言も受け付けますので、メールやファックスなどで情報政策課へ送付してください。

庄原市県立広島大学研究開発助成事業

26年度

新規助成対象 研究課題を

決定

地域活性化に向け
新たに1件を採択

市は平成17年度から、県立広島大学の研究者が有する知的資源を活用し、研究成果を商品化・事業化に結び付け、地域活性化を図るため「県立広島大学研究開発助成事業」を実施しています。

本年度の新規対象課題として、次の1件を採択しました。今後は、この研究成果を、研究者やしよばら産学官連携推進機構と連携し、商品化に向けた取り組みを進めていきます。

研究課題の内容	研究者氏名
「しよばら七色(なないろ)」商品の開発	生命環境学部生命科学科 吉野 智之 准教授
内容：紫黒米糖化液、ひばごんねぎ、夏秋いちごなどの庄原市特産品を用いて、色素添加加工品を開発する。また、酒粕の有効成分を分析し、抗アレルギーや損傷治癒などの生体調節機能を有する加工品を開発する。最終目標として、色を特徴とした「しよばら七色(なないろ)」商品を開発する。	

企画課政策推進係
☎ 0824-73-1112